

No. 710

勝間田体制で再出発

—社会党臨時大会—

175F

健保国会で委員長、書記長の辞意表明と、お家騒動の後を受けて社会党臨時大会が開かれました。

委員長のポストは何派に……、主流、反主流両派が入り乱れての駆引です。

結局、委員長には勝間田、副委員長に河野、江田、書記長は山本と新首脳陣を決定し、社会党は再出発することになりました。

さびしいユニバーシアード

ユニバーシアード東京大会は8月26日から開会されますが、名称問題に端を発した混乱が、開幕直前になって共産圏諸国の不参加という事態をまねき、さびしい「若人の祭典」となりました。

しかし、既に代々木の選手村に入った各國選手団は事務当局の困惑をよそに練習にはげんでいます。

カメラ・スケッチ

男性おしゃれ専科

夏も終りに近づき、いよいよおしゃれの季節の到来です。今年は男性化粧品が一斉に売り出され、その数20種類以上。

そこでのぞいてみた男のおしゃれぶり。ヘアードライヤーに一生けんめいかと思うと歩き方、表情づくりにはげみ、あげくの果てはパックをして貰うという念の入れよう。

男のおしゃれが盛んなのは、泰平の世である、ということでしょうか。